

こんにちは。

お元気ですか。

僕も元気です。

とはいえ、インフルエンザが流行り、アガペでも、インフルエンザのため、恒例のクリスマス行事が中止になって、残念ですが、やむを得ないかなー———と思います。

いよいよ、12月半ばになって、今年も残すところ、わずかになり、10月に日帰り入院で親知らず抜歯（全身麻酔）などがあって、通院の多い年でしたが、今年もいろいろあり、いい年でした。

来年も明るい年になるように、願うばかりですが、1月にいつも聞いているFM横浜のスタジオ見学ツアーがあり、今から楽しみにしています。

前も書いたように、早いもので、今年8月で53

になり、人生の折り返しを迎え、改めて時間の早さを実感していて、むかしと違い、座位が取れにくくなり、椅子にかつて多くの人が使用していた股間ベルトやさらしで縛らないといけなく、ベッドでも固定しないといけなく、それに疲れやすくなってきた、やはり若くないため、無理せず、改めてマイペースで生活したいナー———と思います。

以前は、固定しなくても、大丈夫でしたが、年とともに障害も進んで、あちこち縛らないといけなく、やむを得ないかな———と思います。

というか、固定しないと、緊張が強く、安定せず、シートベルトだと、とれてしまい、転倒したことが多々あり、車いすに股間ベルトやさらしで縛らないといけなく、僕の場合、抑制帯は必要だナー———と思いつつ、とにかく健康第一に考え、無理のない範囲でやりたいものです。



何しろ、むかしと違い、いろんなことができなくなりつつあり、しょうがないことだな——と思います。

しかしながら、ついつい無理をしてしまい、いけないな——と思いますが、最近も寝ている日はなく、快適な日々を過ごしています。

それにしても、中学まで普通学校に行けて、和光大学にも行け、そして念願だった地域生活などもでき、恵まれているナー———と思います。

改めてここまで支えていただいた皆さんに感謝しながら、これからは、生活したいナー———と思います。

以前も書いたように、ケアホームに入った夜にヘルパーさんが来なくて、一晚車いすで過ごした時がつらく、1990年代後半は、制度が整っていない中、よくやれたナー———と思います。

6月、アガペに入所し、10年が経過して、あっという間に過ぎていくナー——とっていて、若くないため、マイペースで生活したいナー———と思います。

アガペに入所し、出来なくなったこともあります。が、新たな出会いなどが多々あり、快適な日々を過ごしています。

また書きます。

鈴木弘毅